

令和 7 年 3 月 1 9 日

令和 6 年度学校評価結果報告書

桶川市立桶川東中学校

校長 家 徳 丈 夫

1 目指す学校像

信頼される学校 《潤いと落ち着きのある、地域に信頼される学校》

活力ある学校 《生徒及び教職員が情熱をもって協働する学校》

安心安全な学校 《保護者や地域と連携した安心・安全な学校》

2 評価結果

領域	No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価 または 学校運営協議会における評価
			評価	説明及び学校の考え	
組織・運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、校務分掌等が機能し、組織的に取り組んでいる。	B	風通しの良さを感じる。そのため何か事故があっても相談・報告がしやすい雰囲気がある。職員数が足りなく感じる。他学年も足りないので、学年をまたいでヘルプを求めづらい。各分掌で計画を立て組織的に活動できているが、負担がかかっている職員もいる。	・教員不足が伺える。問題対応等に専門家の配置が必要ではないか。 ・組織運営で大事な、報連相が日常行われている。
	2	学年は、学年目標に基づき、学級集団として機能している。	B	主任を中心に横の連携は取れている。また、学年で共通理解を図り、活動できている。集団として締めるところは締め、生徒に任せるところは任せることができている。	
学習指導	3	学校は、授業規律を確立し、落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されている。	B	メリハリのある授業ができてきている。クラスによっては、挨拶から落ち着きのない雰囲気があるが、大半の生徒は落ち着いて積極的に授業に参加している。	・学校課題研究、学力テストの向上が見られる。 ・授業規律、改善など、努力されている様子が見られる。
	4	学校は、生徒が主体的・実践的な活動ができるように、学校行事、生徒会活動、道徳、学級活動などを通して指導している。	B	生徒が主体的・実践的な活動をするためには生徒も教員ももっと時間が必要。取組に異学年交流を取り入れていく必要もある。教員が働き変えなければならない部分はあるが、生徒自身が考えながら、より自由なアイデアで活動をさせていきたい。	

生徒指導・教育相談	5	学校は、いじめや意地悪な行為をすることなく、生徒相互に尊重しあう学校生活を送れるような環境を作っている。	B	相手の気持ちを考えられないような言動をする子もいる。その後の対応は良いと感じるが、未然防止を徹底していく。他人の気持ちを考えていない言動をする生徒がいる些細なことにも目を向けて組織的に取り組んでいる。	・あいさつは大きな声でしている。いじめ対応は教師、生徒で解決を図っている。 ・遅い時間に生徒が外を出歩いていることが見受けられるので対策を講じてほしい。 ・生徒が進んであいさつをしている。
	6	学校は生徒が友達や教職員・来校者に進んで挨拶ができるように指導し、成果を上げている。	B	校長をはじめ、生徒会の役員が毎日立って、登校あいさつ運動をしている。また、朝の職集のときに声をかけていただいているので、挨拶には意識を高く持って生徒たちに伝えていますが、もう少し生徒たちから自発的に挨拶が交わせるように指導していく。	
健康教育	7	学校は、生徒の体力向上に向けて、体育や部活動などに積極的に取り組んでいる。	B	部活動に積極的に参加している生徒は多い。また、昼休みのグラウンド解放などについても検討していく。	・県大会出場等、頑張っている。 ・フッ化物洗口が定着しているので、その成果を期待している。
	8	学校は、バランスとれた食事と生活リズムの大切さを積極的に理解させている。	B	学校保健委員会などを活用し保護者にも周知している。さらに生徒に対しては各種委員会で呼びかけや取り組みを実施していく。	
学習環境	9	学校は、落ち着いた環境づくりを組織的に進めている。	B	休み時間の過ごし方や掃除について落ち着いた行動が見られていたが改善してきている。清掃や過ごし方について、事前の指導と見届けを教員が徹底していく。	・古い校舎ではあるが、清掃が行き届いている。 ・各教室の後ろの荷物置き場が小さく、床に散乱している。ロッカー等の設置が必要ではないか。職員室も同様。 ・教材、備品不足などの対策が必要ではないか。 ・教材費やPCの保守管理費、エアコン等、予算が足りないと感じる。
	10	学校は、教材備品を充実整備し、学習環境の充実を図っている。	B	特別教室のエアコンの整備、体育館や美術室等の網戸の設置など、備品整備には課題がある。クロームブックの故障や充電不全が多い。	
教職員の資質	11	学校は、生徒が身辺の整理整頓や清掃活動に務めるよう指導し、効果を上げている。	B	整理整頓が苦手な生徒が多い。自分の持ち物が管理できず、紛失したことに気づけない生徒がいる。整理整頓の意味や方法について、抜本的に考え直し、生徒に定期的(計画的・継続的)に伝えていく必要がある。	・身の回りの整理整頓・清掃活動の指導に苦慮している様子が見られる。教室後ろのロッカーを大きくできないか。

向 上	12	学校は、教職員の 服務規律の確保に 努めている。	B	定期的に研修を実施し、服務規律へ の意識を高めている。	
家 庭 ・ 地 域 と の 連 携	13	学校は、教職員の 指導力向上に計画 的・組織的に取り 組んでいる。	B	校内で授業を参観し合って授業力 向上に努めていくために計画的に 授業を参観する時間を設定してい く。	・PTA の存続、活動の見直し。 ・学校美化活動が良いが、地域住民の 参加が増えてほしい。(PR 活動の検 討等) ・学校、保護者、地域の繋がりが薄れ ている中での活動は難しい。学校行 事の PR や活動協力申請なども繋が りの一助となる。 ・環境整備活動を通し、保護者。地域 との協力の輪を広げていけるとよ い。
	14	学校は、PTA 活動 や地域活動を重視 し、保護者、地域 との連携・協力し ている。	B	三者（生徒・保護者・教員）で行う 活動、除草作業などは効果的であ る。保護者も自分の子どもの普段の 行動を確認できる。三者合同、学校 応援団などの活動を引き続き計画 的に行う。	

*評価項目については各学校で領域ごとに項目を2～3設定する。